

平成12年度岡山県良質堆きゅう肥共励会実施要領

1 目的

近年、都市化・混住化の進展及び飼養規模の拡大に伴い、家畜ふん尿による水質汚濁、悪臭等の苦情が発生するとともに、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」が制定されるなど、家畜排せつ物の適正な管理についての推進が求められている。

一方、家畜のふん尿は、堆きゅう肥として利用すれば、有機質資源として有効活用を図ることができる。

このため、家畜ふん尿を適切に処理し、良質な堆きゅう肥を生産するための技術向上並びに、流通・利用の促進を図るため、堆きゅう肥の品質や成分を評価し、優秀な農家等を表彰することにより、本県の環境保全型農業の確立に資する。

2 主催

岡山県畜産会、岡山県

3 対象

牛（乳用牛、肉用牛）の堆きゅう肥とする。

ただし、牛が中心（50%以上）となる混合物も対象とする。

なお、出品する堆きゅう肥は各地方振興局が推薦するものとするが、昨年上位に入賞した者については対象外とする。

4 出品点数

各農家等から製品1点とし、総点数20点以内。

5 審査

(1) 審査月日 平成12年8月9日（水）

(2) 審査項目

別添 品質判定基準による。

また、水分、N、 P_2O_5 、 K_2O 、C、亜鉛、pH、EC、C/Nの分析を行うが、水分、N、 P_2O_5 、 K_2O 、C、pHについては、参考値とする。

(3) 審査員

総合畜産センター・農業総合センター・県畜産会・県経済連の職員及び耕種農家代表

なお、審査長は、県総合畜産センター所長とする。

6 分析機関

財団法人 岡山県環境保全事業団、総合畜産センター

7 表彰

(1) 表彰点数

最優秀賞1点、優秀賞2点

(2) 表彰式

日時：平成12年 9月 1日（金）

場所：テクノサポート岡山

参集者：畜産農家、耕種農家、市町村、農協、農業団体、県関係機関

8 共励会用資料のサンプリング及び参加申込要領

別紙のとおり